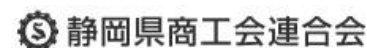


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 3 年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 3 年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 3 年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【緊急事態宣言の発令・延長等により全体の業況DIが悪化、また半導体不足の影響が広範囲に及んでいる】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-28.7（前月-26.2、前年同月-45.9）で、前月比 2.5pt 悪化した。緊急事態宣言発令等の影響を多くの業種で受け、業況が悪化している。またウッドショックや半導体不足が長期化しており、事業活動に大きな影響を及ぼしている。

【製造業】

業況は-13.7（前月-8.8、前年同月-38.3）と前月に比べ 4.9pt 悪化した。機械金属業は、自動車関連以外に産業機器関連等においても半導体供給不足の影響を受けている。食料品製造業は、売上は好調であるものの、仕入れ価格が上昇している。

【建設業】

業況は-32.3（前月-32.4、前年同月-35.3）と前月に比べ 0.1pt 好転した。新築、リフォーム等の需要が徐々に回復しているが、ウッドショックの影響が続いており、採算性の悪化や工期の遅れ等が発生している。

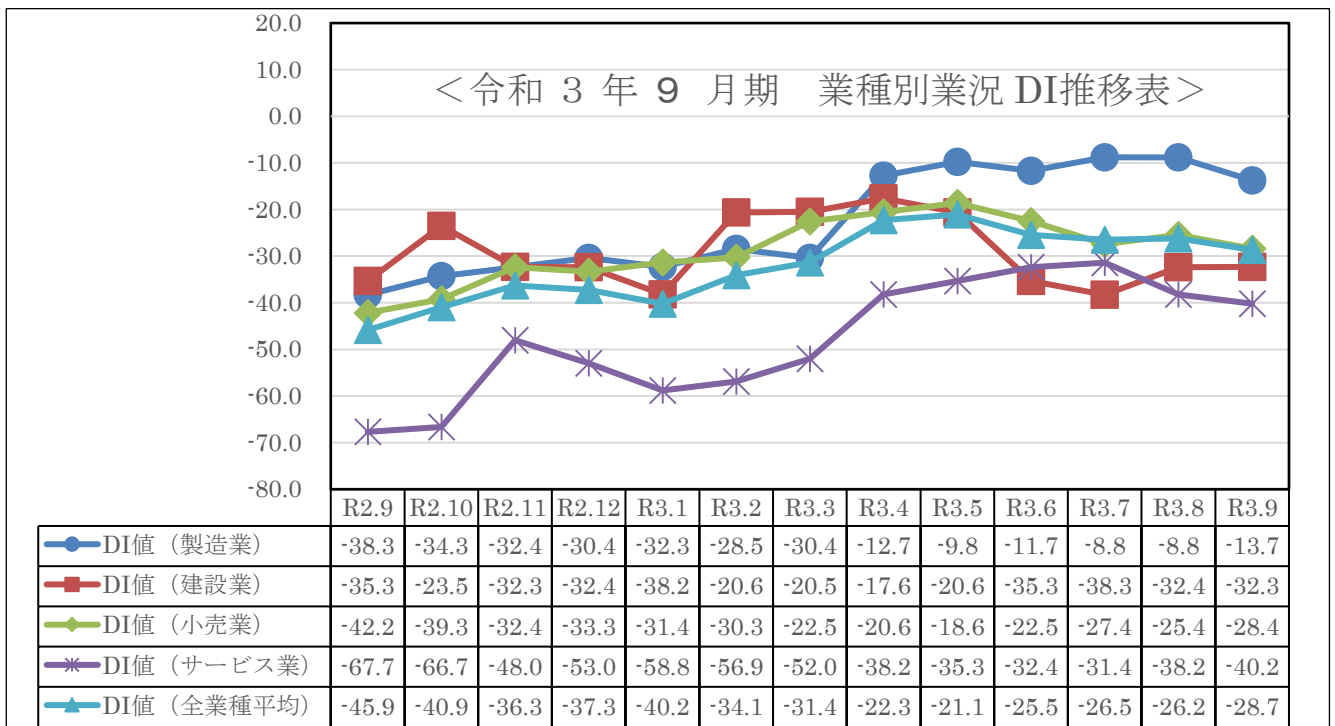
【小売業】

業況は-28.4（前月-25.4、前年同月-42.2）と前月に比べ 3.0pt 悪化した。食料品小売業は、一部商品の値上がり、また緊急事態宣言発令等の影響により飲食店への販売が大きく減少した。

【サービス業】

業況は-40.2（前月-38.2、前年同月-67.7）と前月に比べ 2.0pt 悪化した。旅館業は、緊急事態宣言発令等の影響により業況が悪化した。理美容業は、顧客の来店頻度が減り、厳しい業況が続いている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・機械金属は全体的な売上は回復しつつあるが、自動車関連以外でも半導体供給不足の影響が見られる。(伊豆)
- ・食料品卸売は減少しているが、個人への直販が増加し全体として横ばいである。(富士駿東)
- ・緊急事態宣言の発令により製品の動きが一段と鈍くなり、ライン稼働率が落ちた。(中部)
- ・食料品は長雨等の影響による野菜価格の高騰があるものの、売上は好調である。(中東遠)
- ・コロナ禍における半導体供給不足の影響で、自動車メーカーのラインが数日止まっており、売上が減少している。雇用調整助成金の申請を行った。(西遠)

【建設業】

- ・公共工事が多く売上増となっているが、資材の高騰もあり採算性が悪化している。(伊豆)
- ・消費税率引上げ後、厳しい状況が続いていたが、新築・リフォーム等の需要が徐々に増加している。(富士駿東)
- ・依然として住宅用木材の不足が続いており、工期が遅れている。(中部)
- ・雨漏り等の修繕依頼はあるものの、全体的な底上げには至っていない。(中東遠)
- ・コロナ禍であるが、住宅関連の下請け工事の受注は順調である。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

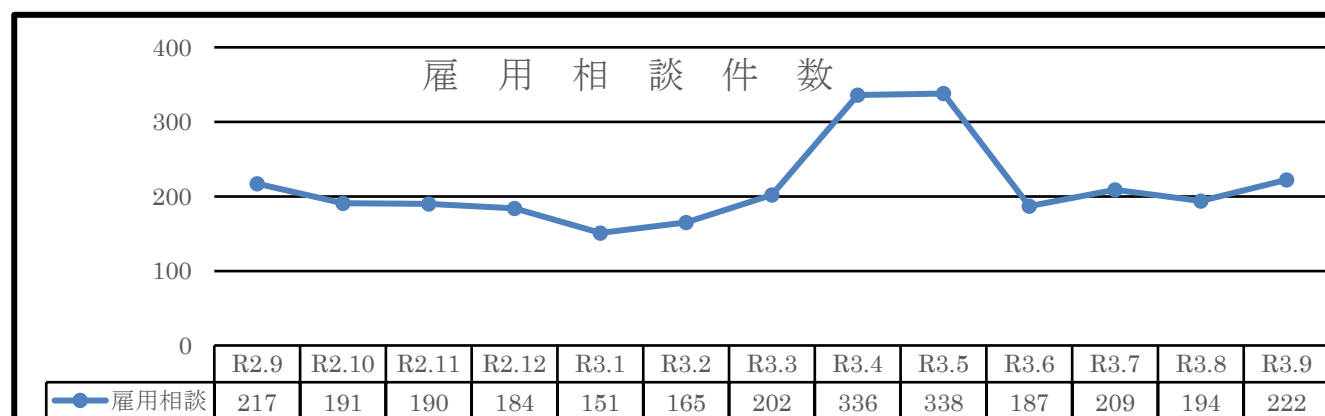
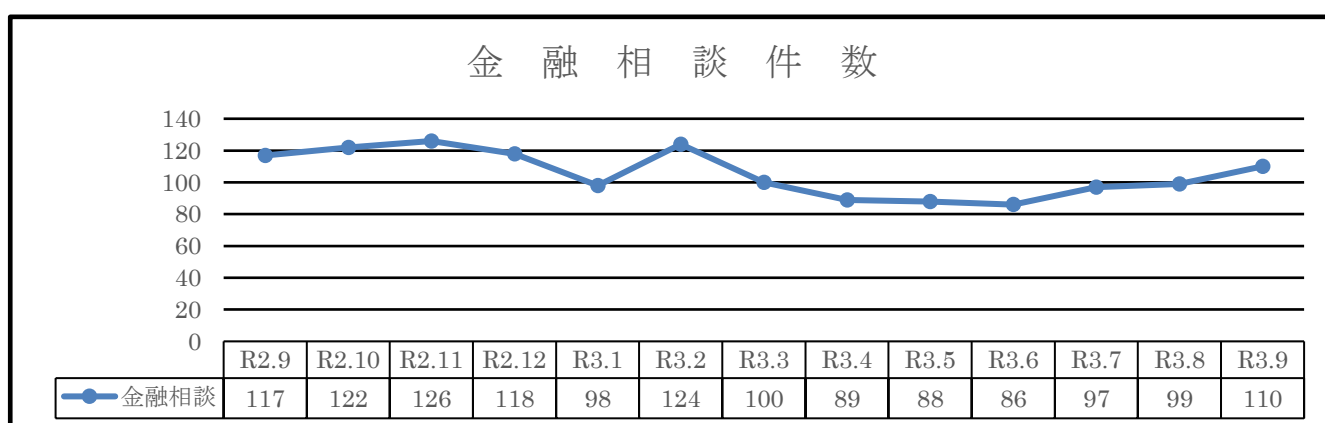
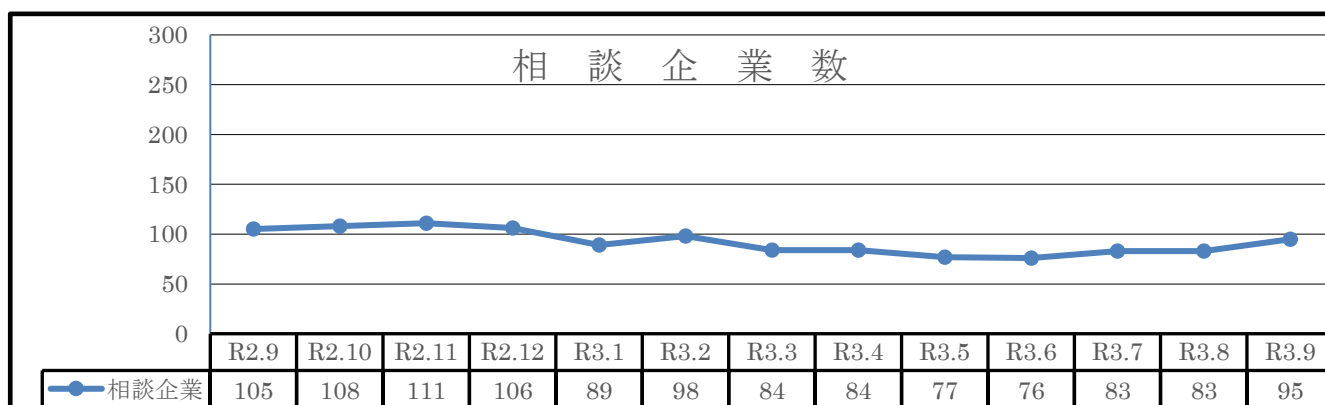
- ・食料品の一部値上げや緊急事態宣言発令により、飲食店への販売が大きく減少した。(伊豆)
- ・食料品のインターネット販売は増加傾向であるが、競争も多く、環境は厳しい。(富士駿東)
- ・緊急事態宣言発令等による外出自粛の影響で、衣料品購入頻度が減少している。(中部)
- ・耐久消費財は例年買換え等の需要が増えるが、動きが鈍くなっている。(中東遠)
- ・家電小売は空気清浄機等の販売が引き続き好調であるが、全体ではコロナ禍による長引く経済活動収縮により売上不調である。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・旅館業は緊急事態宣言発令の影響を受け、昨年比 50%の売上であった。(伊豆)
- ・洗濯、理美容等のサービス業は、緊急事態宣言発令の影響により、外出自粛の影響を強く受けている。(富士駿東)
- ・宿泊施設、飲食店では緊急事態宣言発令により休業・時短要請に応じている。(中部)
- ・理美容業は顧客の来店頻度が長くなり、厳しい業況が続いている。(中東遠)
- ・旅館業は休業要請等により厳しい業況が続いているが、再開時に向け補助金等を活用し設備等の整備を行っている。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和3年9月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	95	83	12
【金融相談件数】	110	99	11
新規融資（借換えを除く）	69	63	6
既存債務の借換え	38	34	4
借入れ条件変更	0	1	-1
消費者金融・商工ローン関連	1	1	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	0	2
【雇用相談件数】	222	194	28



【金融相談】

金融相談件数は、110件と前月(99件)に比べ11件増加した。まん延防止等重点措置、緊急事態宣言発令の影響等による資金繰りの悪化で、運転資金や既往債務の借換え等の相談があった。

<経営指導員コメント>

- ・緊急事態宣言発令による影響等を受け相談が増加、また創業資金の相談もあった。(伊豆)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響は深刻な状況で、飲食業、小売業、建設業から運転資金の相談があった。(富士駿東)
- ・設備資金や補助金活用のつなぎ融資について相談があった。(中部)
- ・運転資金の相談があり、コロナ特別貸付により借換え含む資金繰り支援を行った。(中東遠)
- ・新型コロナの影響を大きく受けている飲食店や旅館業では新たな資金確保が難しい状況であり、返済に窮する事業所も出てきており、リスキ等の相談があった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、222件と前月(194件)に比べ28件増加した。緊急事態宣言の発令・延長等により業況が悪化し、雇用調整助成金に関する相談が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・雇用調整助成金や緊急雇用安定助成金に関する問合せや、申請支援を希望する相談があった。(伊豆)
- ・まん延防止等重点措置適用、緊急事態宣言発令による時短・休業要請に伴い、雇用調整助成金の制度説明、申請支援を行う機会が増加した。(富士駿東)
- ・主な相談は雇用保険に係る手続きとなっている。(中部)
- ・商工会が開催した社会保険労務士の無料相談会では、雇用調整助成金をはじめ多くの労務相談があった。(中東遠)
- ・働き方改革対応のため、就業規則や雇用契約書の整備等に関する支援を行った。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・9/30(木)に商工会合同チラシを発行、町内新聞折込を実施した。16事業所が掲載し町民に向けPRを行った。(河津町)
- ・8月末より観光協会による宿泊プラン「伊勢海老まつり特別割引キャンペーン」を販売開始、当初1,000名分の予算で実施したが、好評を得て400名分を追加している。(南伊豆町)
- ・9/1(水)より「かなみ応援チケット(プレミアム商品券事業)」の販売を行った。(函南町)
- ・10/4(月)から「おやま応援プレミアム商品券」を発行する。9/15(水)にチラシを町内前項配布し、緊急事態宣言解除後の注意喚起に向けた準備を行った。(小山町)
- ・「まん延防止等重点措置」及び「緊急事態措置」等による影響を受けた市内事業者(協力金対象の飲食店以外)を支援する目的で、国の月次支援金・県の応援金に上乗せを行う「袋井市経営持続特別支援金」を創設した。10月・11月に商工会で申請サポート相談会を実施する。(浅羽町)
- ・静岡県下への緊急事態宣言発令に伴い、海水浴場や公園等の公共施設の利用が制限され、観光協会事業が軒並み中止となった。10月以降の秋の行楽シーズンイベント開催による来客に期待している。(新居町)